

屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』
イベント『SPECIAL TALK SHOW 2023』開催のお知らせ 1 / 9

<PRESS RELEASE>

報道関係者各位

2023 年 9 月 15 日（金）

一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY

**写真家を含む様々なジャンルの専門家がクロストーク。
『SPECIAL TALK SHOW 2023』開催決定のお知らせ。
チケット販売:9/15(金)18 時から**

一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY（東京都中央区）は、2023 年 10 月 7 日（土）～29 日（日）の期間中、東京駅東側エリア（「東京スクエアガーデン」、「東京ミッドタウン八重洲」、「国立映画アーカイブ」他）で展開される、屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』にて、イベント『SPECIAL TALK SHOW 2023』の開催が 2023 年 9 月 15 日（金）に決定しました事をお知らせします。なお、チケット販売は 9 月 15 日（金）の 18 時から。無くなり次第終了です。

◆イベント『SPECIAL TALK SHOW 2023』

｜開催概要

企画名：イベント『SPECIAL TALK SHOW 2023』

内容：ビジネスエリアとして知られる東京駅東側エリアに「アーティスティックインターベンション」を起こす事をテーマに写真家を含む様々なジャンルの専門家（建築家、哲学者、社会学者、編集者など）がクロストーク。アート作品やアートシンキングに興味のある人が誰でも参加可能なトークイベントを開催します。

｜開催プログラム

【マーク・フーステル × 速水惟広】

企画名：『ディレクターズトーク ～T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO を通して考える、写真の可能性～』

内容：今年の「T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO」メイン企画展「態度が＜写真＞になるならば」の共同キュレーターを務めるマーク・フーステル氏と本フェスティバルの創設者である速水惟広によるディレクターズトークを開催します。日本の写真家にも精通するマーク氏は今回、本フェスティバルの為にパリより来日が決定。本年度のテーマである「Link Up」や、メイン企画展参加作家のキュレーション意図などを含めた本フェスティバルの見どころについて語ります。今年で 5 回目の開催となる「T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO」。節目となるこの時に改めて、設立までの経緯、また日々アップデートされていく＜写真＞の向かうべき方向性について考えを交わします。

登壇者：マーク・フーステル、速水惟広

開催日：10 月 7 日（土）12:00-13:30

屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』

イベント『SPECIAL TALK SHOW 2023』開催のお知らせ 2/9

会場：1. POTLUCK 内（東京ミッドタウン八重洲 5 階：東京都中央区八重洲 2-2-1）
2. オンライン参加（オンライン会議システムの Zoom を利用します。）

※参加用 URL は、当日までに参加者へ通知がまいります。

チケット料金：1,500 円（税込）

チケット購入（Peatix）：<https://t3-specialtalk1-20231007.peatix.com>



【公文健太郎 × 秋山剛 × 小高美穂】

企画名：『眠る島 一島を通してみる、現代における人の心と暮らし』

内容：「人の営みがつくる風景」をテーマに作品制作を続けてきた公文健太郎。本フェスティバルでは、昨年ドイツの出版社 Kehrer より刊行された、写真集『眠る島 THE SLEEPING ISLAND』の作品を八重洲通＋八重洲仲通仮囲いにて展示しています。香川県丸亀市にある離島・手島の、伸び伸びとした豊かな風土と、その中で日々暮らしてきた住人を真っ直ぐと写し出している本作。現在その美しい島には 16 人が暮らす静かな集落が一つ残るだけ。一体、この島にはどのような時間が流れているのでしょうか。ゲスト登壇者として、精神科医で、世界精神保健連盟次期理事長でもある秋山剛氏を迎え、手島の実状や、生活する場によって変化する人々のこころのあり方を、島の暮らしを通して読み解きます。

登壇者：公文健太郎、秋山剛、小高美穂

開催日：10 月 7 日（土）14:00-15:00

会場：1. POTLUCK 内（東京ミッドタウン八重洲 5 階：東京都中央区八重洲 2-2-1）
2. オンライン参加（オンライン会議システムの Zoom を利用します。）

※参加用 URL は、当日までに参加者へ通知がまいります。

チケット料金：1,500 円（税込）

チケット購入（Peatix）：<https://t3-specialtalk2-20231007.peatix.com>

屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』
イベント『SPECIAL TALK SHOW 2023』開催のお知らせ 3/9



【マーク・フューステル × 高橋朗】

企画名：『コレクションされる日本の写真 / 海外からの視点』

内容：日本の写真は海外の美術館やギャラリーからどのように見られてきたのだろうか？1974年にニューヨークの MoMA で開催された「New Japanese Photography」を出発点に、1988 年のヒューストン・フォトフェスト「'88 日本の芸術写真」展、2003 年「The History of Japanese Photography」、2008 年のパリフォト日本年、2012 年の Tate Modern での森山大道展などを取り上げつつ、日本の写真がどのようにして世界的な美術館のコレクション対象としてみられるようになったかを探る。本フェスティバルの共同キュレーターであり日本写真の専門家でもあるマーク・フューステルと日本を代表する写真ギャラリーの 1 つ PGI のディレクター高橋朗をゲストに招きアートとしての写真について紐解く 1 時間。

登壇者：マーク・フューステル、高橋 朗、速水惟広

開催日：10 月 8 日（日） 11:30-12:30

会場：1. POTLUCK 内（東京ミッドタウン八重洲 5 階：東京都中央区八重洲 2-2-1）
2. オンライン参加（オンライン会議システムの Zoom を利用します。）

※参加用 URL は、当日までに参加者へ通知がございます。

チケット料金：1,500 円（税込）

チケット購入（Peatix）：<https://t3-specialtalk3-20231008.peatix.com>



【島尾伸三 × 調文明】

企画名：『1970 年代と今：日本写真の変容とあり方』

内容：「激動」の 60 年代を経て、1970 年代の日本は写真表現において大きな転換を迎える。私写真、コンポラ写真、群写真、写真専門ギャラリー（自主・メーカー・コマーシャ

屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』

イベント『SPECIAL TALK SHOW 2023』開催のお知らせ 4/9

ル)、写真賞創設など、現代の写真表現の礎にもなっている様々な姿勢やシステムが作り上げられてきた。70年代、雑誌や自主ギャラリーの広がりにおいて存在感を放っていた写真家、島尾伸三を招き、本企画のキュレーションを担当し、写真史研究を専門とする調文明と共に、70年代から現代までの写真の変革、そこに残された学びに迫っていきます。

登壇者：島尾伸三、調文明

開催日：2023年10月8日(日) 14:00-15:00

会場：1. POTLUCK 内(東京ミッドタウン八重洲 5階：東京都中央区八重洲 2-2-1)

2. オンライン参加(オンライン会議システムの Zoom を利用します。)

※参加用 URL は、当日までに参加者へ通知がございます。

チケット料金：1,500 円(税込)

チケット購入(Peatix)：<https://t3-specialtalk4-20231008.peatix.com>



【ジョアナ・ベナイナス(Elsa&Johanna) × 寺田健人 × 小林美香(通訳:石井 陽子)】

企画名：『メイン企画展「態度が<写真>になるならば」リレートーク

ジョアナ・ベナイナス(Elsa & Johanna) × 寺田健人』

内容：自分たちが主役となる物語を構想し、映画の1シーンを彷彿させる演出されたセルフポートレート作品を作り出すアーティストデュオ、エルザ&ジョアナ。社会が作り出した「性」や「生まれ」に関する諸規範によって人々の行動・思考が決定されていく生政治に関心を持ち、「家族」をテーマに、架空の自分を作品に取り入れる寺田健人。これらの作品を目の前に、現代社会を生きる我々はどのように解釈し、どのように受けとめるのか。違った視点を持ちながら、互いに架空の人物を演じる両者に、ジェンダー表現に明るい写真評論家の小林美香氏が迫ります。

登壇者：ジョアナ・ベナイナス(Elsa&Johanna)、寺田健人、小林美香、(通訳：石井 陽子)

開催日：10月9日(日) 15:00-16:30

会場：1. POTLUCK 内(東京ミッドタウン八重洲 5階：東京都中央区八重洲 2-2-1)

2. オンライン参加(オンライン会議システムの Zoom を利用します。)

※参加用 URL は、当日までに参加者へ通知がございます。

チケット料金：1,500 円(税込)

チケット購入 (Peatix) : <https://t3-specialtalk5-20231009.peatix.com>



【リリィ・ルーレイ × マーク・フューステル】

企画名：『メイン企画展「態度が＜写真＞になるならば」リレートーク

リリィ・ルーレイ × マーク・フューステル（本展共同キュレーター）』

内容：自分たちが主役となる物語を構想し、映画の1シーンを彷彿させる演出されたセルフポートレート作品を作り出すアーティストデュオ、エルザ&ジョアナ。社会が作り出した「性」や「生まれ」に関する諸規範によって人々の行動・思考が決定されていく生政治に関心を持ち、「家族」をテーマに、架空の自分を作品に取り入れる寺田健人。これらの作品を目の前に、現代社会を生きる我々はどのように解釈し、どのように受けとめるのか。違った視点を持ちながら、互いに架空の人物を演じる両者に、ジェンダー表現に明るい写真評論家の小林美香氏が迫ります。

登壇者：リリィ・ルーレイ、マーク・フューステル

開催日：10月9日（日）17:00-18:00

会場：1. POTLUCK 内（東京ミッドタウン八重洲 5 階：東京都中央区八重洲 2-2-1）

2. オンライン参加（オンライン会議システムの Zoom を利用します。）

※参加用 URL は、当日までに参加者へ通知がございます。

チケット料金：1,500 円（税込）

チケット購入 (Peatix) : <https://t3-specialtalk6-20231009.peatix.com>



【SCAN THE WORLD × 石川初 × 和佐野有紀】

企画名：『メイン企画展「態度が＜写真＞になるならば」リレートーク

SCAN THE WORLD × 石川初（ランドスケープアーキテクト）』

屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』

イベント『SPECIAL TALK SHOW 2023』開催のお知らせ 6/9

内容：石毛健太と BIEN の 2 名のアーティストが中心となり展開する、ハンディスキナで新しい遊びを考えるプロジェクトの総称、SCAN THE WORLD。それは路上表現のひとつであり、同時に誰もが参加できる新しい遊びでもある。街への興味にスキャンするという身体性を掛け合わせることで、思考から外れたイメージが写しだされ、それらを介して会話する。彼らの作品に深く関わる「街」はどのように構成されるのか。土地が持つ要素をもとに、都市空間や街並みなどのランドスケープを設計、構築するランドスケープアーキテクトの石川初氏と共に、私たちが普段あたりまえに過ごしている「街」を、彼らの視点でいま一度振りかえっていく。

登壇者：SCAN THE WORLD、石川初、和佐野有紀

開催日：10月10日（火）19:00-20:00

会場：

1. TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY（東京都中央区 京橋 3-6-6 エクスアートビル 1F）
2. オンライン参加（オンライン会議システムの Zoom を利用します。）

※参加用 URL は、当日までに参加者へ通知がございます。

チケット料金：1,500 円（税込）

チケット購入（Peatix）：<https://t3-specialtalk7-20231010.peatix.com>



【System of Culture × 泉津井陽一 × 速水惟広】

企画名：『メイン企画展「態度が＜写真＞になるならば」リレートーク

System of Culture × 泉津井陽一（撮影監督／コンポジット）』

内容：System of Culture は、静物写真を制作の軸にしながら、今日まで蓄積し発信され続けている膨大な量のイメージおよび理論を参照しながら、それら同士の関係を作品化することで、物事に対する視点の変化を促します。絵画や日本画など様々なものを参照元とする彼だが、アニメーションからの影響も多分にあるという。今回は、ゲスト登壇者に、アニメーションコンポジットであり撮影監督でもある泉津井陽一氏を招き、分野の違う作り手がどのように同じ視点を持ち、レンズを通して何を見ているのかを考察していきます。

登壇者：System of Culture、泉津井陽一、速水惟広

屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』

イベント『SPECIAL TALK SHOW 2023』開催のお知らせ 7/9

開催日：10月21日（土）18:00-19:30

会場：

1. TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY（東京都中央区 京橋 3-6-6 エクスアートビル 1F）

2. オンライン参加（オンライン会議システムの Zoom を利用します。）

※参加用 URL は、当日までに参加者へ通知がございます。

チケット料金：1,500 円（税込）

チケット購入（Peatix）：<https://t3-specialtalk8-20231021.peatix.com>



◆『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』開催概要

名称：屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』

会期：2023 年 10 月 7 日（土）～29 日（日）

会場：東京駅東側エリア（八重洲・日本橋・京橋）

東京スクエアガーデン、東京ミッドタウン八重洲、JR 東京駅（八重洲中央口改札外 グランスタ八重洲）、国立映画アーカイブ、TODA BUILDING 工事仮囲、東京建物八重洲ビル、東京建物日本橋ビル、東京建物八重洲仲通りビル、大丸東京店、BAG-Brillia Art Gallery- + 2、art space kimura ASK?、72Gallery 他

入場：無料

主催：一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY

主管：株式会社シー・エム・エス

企画：T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 実行委員会

特別協賛：TOKYO SQUARE GARDEN、東京ミッドタウン八重洲、東京建物株式会社、戸田建設株式会社

協賛：一般社団法人東京ステーションシティ運営協議会、中央日本土地建物株式会社、大丸東京店

協力：国立映画アーカイブ、東京地下鉄株式会社、株式会社 POD、株式会社フラットラボ、公益財団法人彫刻の森芸術文化財団、株式会社クオラス、株式会社写真弘社、有限会社フォトグラファーズ・ラボラトリー、株式会社ゆめみ

後援：京橋一の部連合町会、京橋三丁目町会

助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京【芸術文化魅力創出助成】

在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ

※協賛企業社名は現時点の情報です。更新される可能性があります。

※各会場の休館日や開館・閉館時間などは、各施設の公式サイトをご確認ください。

※展示の詳細などは、イベント公式サイト（<https://t3photo.tokyo/>）をご確認ください

屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』
イベント『SPECIAL TALK SHOW 2023』開催のお知らせ 8/9

◆屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO』とは？

2017年の開始から今回で5回を迎える『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO』は、世界的にも珍しい大都市の中心で開催される「屋外型国際写真祭」です。メインの舞台となるのは東京の【八重洲・日本橋・京橋】。中でも八重洲・京橋は、東京駅や銀座、日本橋に挟まれた絶好の立地にも関わらず、多くの人にとってオフィス街のイメージがあります。しかし、その歴史を紐解くと、江戸時代には城下町として文化が栄え、明治、大正、昭和と多くの文化人が足しげく通ったエリア。現在も江戸時代から続く老舗や、150以上の古美術商や画廊が存在するなど、都内有数のアートの集積地として高いポテンシャルを秘めています。世界水準のアーティストたちによる作品展示やパブリックプログラム、さらには、日本国内14の美大・専門学校と協力し開催する「STUDENT PROJECT」を通じて、同エリアが「次世代の写真文化を育むアジアのハブ」となることを目指し開催しています。



◆一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY(T.I.P.)について

｜写真の未来を語り、交流する場所の創造

一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY (T.I.P.) は、(1) 教育事業、(2) アーティストインレジデンス (AIR) 事業、(3) 地域文化事業という3つの事業を柱に活動を行う一般社団法人です。写真展示ギャラリーや、会員向けライブラリー、撮影スタジオなどの設備を持ち、写真文化と地域への貢献をミッションに活動をしています。

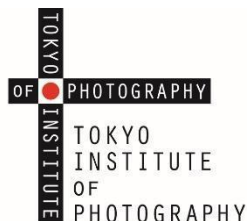
会社名：一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY

創業：2010年08月

所在地：東京都中央区京橋3-6-6 エクスアートビル1F

電話番号：03-5524-6994

HP：<https://tip.or.jp/abouttip>



屋外型国際写真祭『T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2023』
イベント『SPECIAL TALK SHOW 2023』開催のお知らせ 9 / 9

【本件に関するお問い合わせ（掲載・露出不可）】

本フェスティバルのディレクターであり創設者である速水惟広や、展示キュレーター（後日発表）への「インタビュー」、開催会場での「撮影取材」についても調整可能です。是非、お気軽にお問い合わせください。

画像素材⇒

https://drive.google.com/drive/folders/13xTIT0_nqwH4J2TIdGfWRFrJJiYiIT?usp=sharing

[1] 広報全般のお問い合わせ

株式会社ロールアップ 広報担当：岩田（いわた）

MAIL： iwata@rollup.day / MOBILE：070-9027-2815 /

[2] 展示企画、キュレーター等への取材はこちら

株式会社シーエムエス 東京（京橋）本社 担当：堤谷（つつみたに）

TEL：03-5524-6991 / FAX：03-5524-6992 /

MAIL： hana.tsutsumitani@cmsinc.jp
